

<今月の5kmウォーキング>

白波花江之島総廻覧

日時:2019年10月30日(水) 天候:晴れ 15000歩 約10km

集合:湘南モノレール湘南江の島駅1階 10時

コース:湘南江の島駅→竜口寺→洲鼻通り→江島神社辺津宮→中津宮→サムエル・コッキング苑前(ランチ解散)→各自ランチとサムエル・コッキング苑内自由見学→江ノ島大師→奥津宮→稚児ヶ淵→江ノ島ヨットハーバー→小田急片瀬江ノ島駅(解散)

参加者:脇坂(L) 吉越 平石 熊坂 仲 高橋文 平山 中村年 小林 森川 井内 小島 福士 山川 桑名 島 鈴木司
吉田正 鈴木美 原田 計20名

本日のタイトルは“しらなみやはなのえのしまそうめぐり”と読むそうですが・・・早い話、江ノ島を一巡りしようということ！参加者の顔ぶれは“白波11人男”と“9弁天”の、総勢20人が江の島を目指す。面白いことに、モノレール駅の名は「湘南江の島」、江ノ電では「江ノ島」で小田急線も「片瀬江ノ島」とややこしや！なお島の神社の正式名は「^{えのしま}江島神社」と書く。この江島神社、元々龍口寺の西隣にあった龍口明神社とは夫婦神社。したがって両方をお参りする夫婦参りが、正しい参拝の仕方とも言われる。駅を出て、かつては刑場跡でもあった龍口寺に向かう。脇坂Lからは寺の縁起等の詳しい説明を受けたが、裏山に仏舎利塔があったとは知らなかった。江の島は平日ながら相変わらずの人出。江島神社辺津宮からはエスカー組と階段組に分かれ、サムエル・コッキング苑を目指すことに。ゆったりコースとは言え島内は上りがキツイ！苑前で集合時間を確認しそれぞれ自由ランチとなる。午後の部は稚児ヶ淵をめざしたが、足に自信のない人は手前の「山ふたつ」で待機。合流後は奥津宮ルートを辿り、参道下からヨットハーバーへ向かい、光る海と潮の香を楽しんで小田急江ノ島駅へと向かった。今回初リーダーの脇坂さんをはじめ参加された皆さん、“長距離”お疲れ様でした。

<フォトレポート 小島>



湘南江の島駅。熊坂さんはお孫連れ。



オープンデッキで富士山を背にサービスショット。



霞み気味だがデッキからは富士・箱根・大山等が望める。



1階が集合場所。平日なので空いていました。



昨年12月に新装なった湘南江ノ島駅外観。



お馴染みの瀧口寺を見学することに。



本日のコースは初リーダーの脇坂さんがガイド役。



綺麗なパンフレットを貰う。



熊坂さんのストレッチ。お孫も！



龍口刑場跡の碑前で説明。



山門を潜ると階段が待っていた！



県内では珍しい五重塔があった。



当然ながら日蓮上人の像が。

※龍ノ口法難：伝承では、幕府や諸宗を批判し牢に入れられていた日蓮上人が、牢から引き出され斬首されようとした時、江ノ島方向から光の玉がやって来て斬首が中止されたと言う。その刑場跡が後年弟子の日法らにより龍口寺となった。



龍口寺本堂前で全員集合。後で人数を数えたら一人足りなかった。ただし“行方不明者”ではありません！



本堂前から龍口山にある仏舎利塔を目指す。



いきなりの長い上り階段で息が切れる～～



この仏舎利塔は昭和45年に龍ノ口法難700年を記念し建立されたもの。



江ノ電江ノ島駅の踏切を渡り・・・



洲鼻通りを行く御一行！



地下道から江の島へと向かう。



絶好のウォーク日和の中、江ノ島大橋を渡る。



参道入り口の青銅の鳥居。文政4年に再建されたもの。



江島神社の大鳥居前でエスカー組とはここで別れる。



こちら階段組。辺津宮までは長い上りが続く。



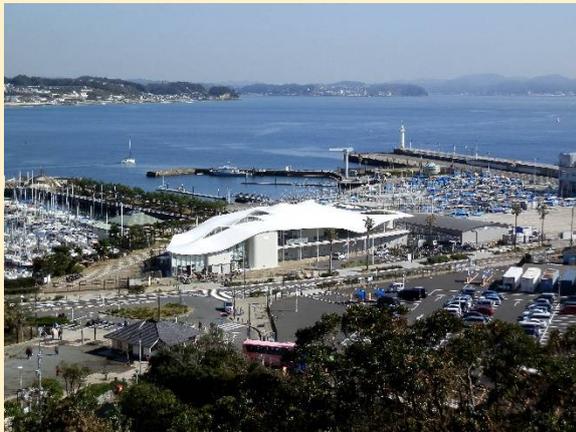
階段を上がると童子像があった。



ここからさらに上ることに。



江島神社の辺津宮。島内にある辺津宮・中津宮・奥津宮を総称して江島神社という。↑これは弁財天の奉安殿。



中津宮へ向かう途中の展望台から見た海。



まだまだ階段は続く。皆さん笑顔はなし！



江戸三座の中村座寄進。



ここは中津宮。平成8年大改修を終えた。



尾上菊五郎手植えの桜。



サムエル・コッキング苑でランチ解散。



我々は稚児ヶ淵上の魚見亭に入ること。



4人で海を眺めながらのランチタイム。



見本より大きなイカの丸焼き定食。(もうイカは結構・・・)



断層に沿って浸食された海食洞が陥没した「山ふたつ」。



サムエル・コッキング苑の展望台から見た烏帽子岩。



苑内では湘南 Candle2019 開催中。



集合時には全員が顔を揃えた。



苑前ではいつもの大道芸が。



江ノ島大師は覗くだけ？



待機組を置いて稚児ヶ淵へ。



奥津宮で稚児ヶ淵組全員集合。10月下旬ともなると午後には陽もだいぶ傾いてきます。



奥津宮に到着しました。



八方睨みの亀。どこに立っても見られてる。



岩屋は立ち入りできず稚児ヶ淵に下りた。



海水だまりには小魚が取り残されていた。



今日の海は穏やかでした。



磯遊びを終えまた階段で戻る。



当分岩屋へは行けません。



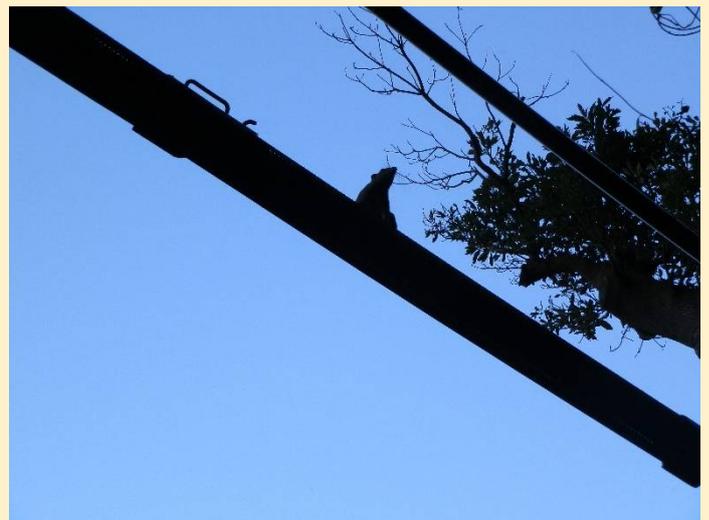
奥津宮に戻ってくると・・・犬？



夕又キ！“天然物”か“養殖物”か・・・



「山ふたつ」下で待機組と合流。お待たせしました！



奥津宮ルートではリスがお見送り！（ネズミじゃない）



やっと戻って来た。下りは楽だが足元注意。



お疲れ気味の皆さん。ホッとした表情です。



ヨットハーバーへ向かう。影がだいぶ長くなってきた。



風もない水面にはヨットの帆柱が揺れる。



遊歩道から見た瀧口寺。仏舎利塔と五重塔も見える。



学生たちはカヌーの練習中。気持ち良さそう！



大橋を渡りこれで文字通り江の島一周！



小田急江ノ島駅前解散。お疲れ様でした。

<今日の一言>

5Km ウォーキングが倍となったが、これは皆さんの健康を考えた、脇坂Lの“大サービス”だったのかも知れません！
江の島へは何度も来てはいるが、まさか本物のタヌキに出会うとは・・・この島にはまだまだ自然が残っているんですね。
前日は雨だったが、この日は穏やかな秋日和。このような日に歩けたのも、偏に弁財天のご利益だったのかも！